

平成30年度

一般社団法人 神奈川県総合型スポーツクラブネットワーク

# クラブマネージャー研修会報告

2018年12月2日（日）～3日（月）

<会議> 箱根町社会教育センター 2F 第一会議室

〒250-0406 足柄下郡箱根町小涌谷 520

<懇親会会場> 箱根つつじ荘（新宿区保養所）

〒250-0408 足柄下郡箱根町強羅 1320

参加者 21名（宿泊18名）

## 実施概要

日 時 平成 30 年 12 月 2 日（日） 14：00～20：30

会 場 <会議> 箱根町社会教育センター 2F 第 1 会議室  
〒250-0406 足柄下郡箱根町小涌谷 520  
<宿泊・懇親会> 神奈川県箱根強羅新宿区立中強羅区民保養所  
箱根つつじ荘  
〒250-0408 足柄下郡箱根町強羅 1320

出席クラブ・人数 9クラブ・16名（以下順不同、略称）  
高津 SELF、KAZU SC、善行大越、若葉台、あすぼ、城下町、よこすか総合  
ライフネット、港 SC  
神奈川県スポーツ課 県立体育センター、神奈川県体協、クラブアドバイザー

14:00 あいさつ（野田 昭義：城下町スポーツクラブ代表）

参加者 自己紹介

14:10 「持続可能な総合型スポーツクラブの指針及び評価指標の活用について」

休憩

15:20 「KSNの今後を考える」（ディスカッション）

16:45 報告事項

18:30 懇親会（箱根つつじ荘）

12月3日（月）朝 解散

## 会議内容

1. 「持続可能な総合型スポーツクラブの指針及び評価指標の活用について」（説明：事務局林 俊行）
  - ・ SC 全国ネットワークが毎年実施している自クラブの活用が十分に図られていない状況から必要性和活用を皆で考えたい。
  - ・ 指針及び評価指標（Excel）の構成を説明
  
  - ・ 評価指標の使い方を説明
  - ・ サンプルにてクラブ内での「活用」の仕方を説明  
レーダーチャートから読み取り会議体で活用  
作成は一人より複数名で行い、各人の違いを議論することも重要  
年度ごとのデータの年度別推移をみて、実施した方針や施策の効果を見極める等
  
2. 「KSN の今後を考える」（菊地副理事長より）
  - ・ 「スポーツクラブの継続と発展（資料）」を説明
  - ・ 現在スポーツ界のテーマの一つに2020年東京オリンピック・パラリンピック終了後、スポーツ施設を含めたハード面、ソフト面のスポーツインフラをレガシーとしてどのように活用していくかが上がっている。
  - ・ その中で地域社会の課題解決のため、地域スポーツの産業化、事業化を含めた地域の拠点としての総合型 SC のリーダーシップや役割が重要となる。
  - ・ 都道府県の間接組織がその役割を果たすことになるのだろうが、現時点として中間組織に関して明確な定義は打ち出されていない。

<出た主な意見>

  - ・ 中間組織に関する点が打ち出されていないうちに、議論が難しいが、県や県体協を通じ KSN としての提案、提言が必要ではないか
  - ・ 県体協としては、KSN を中間組織にとの意見を挙げているが、現時点ではっきりしていない。
  - ・ KSN の立ち位置として、自ら財源、スタッフを抱え事業体として運営するか、または事務局（共同体）として各クラブのために機能するのかを考えなければならない。現状のスタンスから KSN の立ち位置は、後者であるべきではないか。
  - ・ いずれにしても、中間組織の件が明確になり次第再度考えたい。
  
3. 連絡事項他
  - ・ クラブアドバイザーの内田理事が来年3月で、クラブアドバイザーを退任することが決定した。クラブマネジャーの資格を有する人を求人したので、意識してほしい。
  - ・ 県体協より：クラブマネジャー研修会案内、スポーツ安全保険の案内
  - ・ 県よりランドマークタワーイベント紹介
  - ・ 小田原尊徳マラソン大会紹介（城下町 SC）

以上

<夕食&懇親会> 18:30~20:30  
箱根つつじ荘にて懇親を図る